

政策III 森林、林業・木材産業を支える地域や人材の育成

主な施策の実施状況

①UIJターン・高校生等の多様な担い手の確保に向けた、研修会開催等の取組を実施した。



山仕事ガイダンス

- 【概要】
- 山仕事ガイダンス [R3実績] 31名
 - 高校生向け就業ガイダンス
 - インターンシップ開催支援
 - 就業用機械準備支援 [R3実績] 7事業体



林業の現場見学

②高度な技能を有する人材や施業集約化を実践する地域リーダーとなる人材の育成を図るとともに、多様な主体で構成する「みやぎ森林・林業未来創造機構」を設立し、人材の確保・育成や就業環境の改善に向けた取組を推進した。



みやぎ森林・林業未来創造カレッジ先行講座の開催

- 【概要】
- みやぎ森林・林業未来創造機構の設置・運営
 - みやぎ森林・林業未来創造カレッジの開校
 - 経営者層研修 [R3実績] 8名
 - 森林施業プランナー養成研修、実践研修 [R3実績] 養成研修：6名 実践研修：6名
 - 森林作業道作設オペレーター育成研修 [R3実績] 延べ21名
 - 意欲と能力のある林業経営者の選定
 - 安全装具の購入補助 [R3実績] 11事業体

③特用林産物を活用した地域産業の振興のため、タケノコのメンマ加工指導など、特用林産物の販路拡大に向けた支援を行った。



ハタケシメジの実証試験栽培



メンマ加工講習会

- 【概要】
- 生産技術向上
 - 販売促進支援 [R3実績] 計14回



商品名にちなんだキャラクターの考案

④少花粉スギの生産拡大や、県産スギ部材の開発、きのこの栽培品種の開発等に係る試験研究を行った。



少花粉スギの育苗（ミストハウス）



県産スギ部材の開発

- 【概要】
- 少花粉スギ種苗生産
 - 研究開発・技術実証

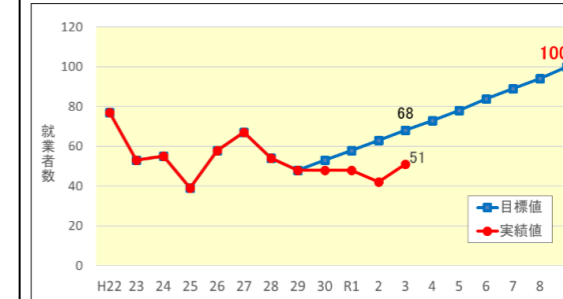


ハタケシメジ新品種の実証栽培

⑤自然や森林について県民理解の醸成を図るため、森林インストラクターの養成や森林活動を支援した。

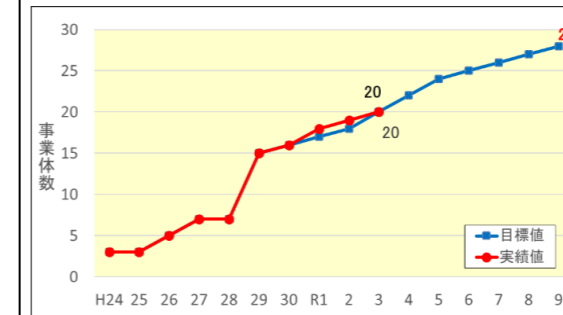
主な目標指標の達成状況

◎新規林業就業者数 [年間]



- 令和3年度の目標値68人に対して、実績値で51人となった。
- 他産業に比べ依然として低い賃金水準や労働環境の整備の遅れ等から、目標値を下回っている。

◎森林施業プランナー雇用林業事業体数 [累計]



- 令和3年度の目標値20事業体に対して、実績値で20事業体となった。
- 森林施業の集約化や森林経営管理制度への対応から、事業体において取得の取組が増加し、目標値を達成している。

政策IV 東日本大震災からの復興と発展

主な施策の実施状況

①津波により、流出・倒伏等の甚大な被害が発生した海岸防災林（潮害、飛砂防備保安林）は全ての植栽が完了し、保育管理に向けた取組を開始した。



抵抗性クロマツによる海岸防災林の造成

- 【概要】
- 海岸防災林の復旧
 - 国直轄
 - 県事業
 - 民間団体
- みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会の設立



海岸防災林保育管理の手引き

②特用林産物の出荷制限解除や生産拡大に向け、放射性物質検査の徹底や生産材購入支援等を行った。



竹林の放射性物質低減対策

- 【概要】
- 放射性物質検査（食品） [R3実績] 766件
 - 原木しいたけ等出荷制限解除
 - 生産資材購入支援 [R3実績] 9件
 - ほだ木等原木林再生実証
 - 各種試験研究の実証
 - しいたけ原木林の利用再開に向けた萌芽等の放射性物質の推移に関する研究等



放射性物質対策を行った原木しいたけ栽培



非破壊検査機を用いた検査（マツタケ）



萌芽更新の放射性物質低減調査

③特用林産物販賣協会の活動を支援するとともに、きのこの販売会の開催等を通じて、特用林産物のPRを行った。



きのこ販売会ポスター



きのこ販売会

- 【概要】
- 特用林産物販売会
 - 料理教室 [R3実績] 1回



きのこ料理教室

④持続可能な森林経営を目指すため、森林認証の取得や森林認証材を使用した製品開発、PR活動などについて支援を行った。



森林認証を受けた森林（南三陸町）

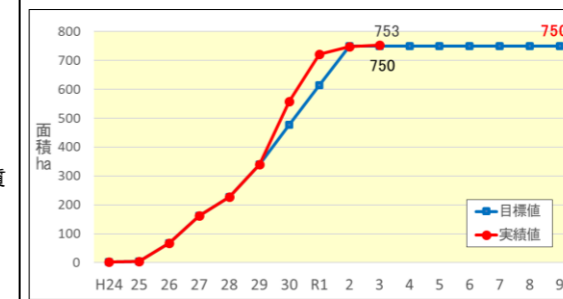
- 【概要】
- 認証材使用製品開発支援
 - 森林認証年次監査の支援
 - 森林認証普及活動 [R3実績] PR支援：4回



各種イベントでのPR活動

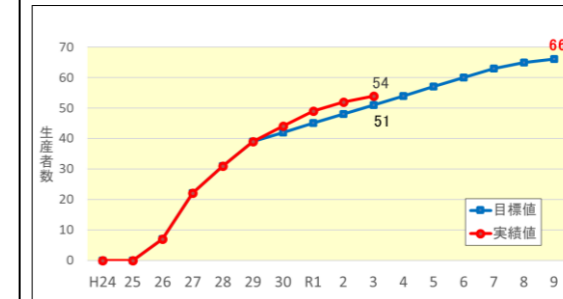
主な目標指標の達成状況

◎海岸防災林（民有林）造成面積 [累計]



- 令和3年4月末時点で753ha全ての造成が完了した。
- 今後は植栽木が健全に成長し、海岸防災林として飛砂、潮害等を防止する機能を十分に発揮できるよう、関係者と連携しながら保育管理を行っていく必要がある。

◎原木きのこ出荷制限（自粛）解除生産者数 [累計]



- 令和3年度の目標値51人に対して、実績値で54人となった。
- 栽培管理指導や原木購入支援により出荷制限解除を進めた結果、毎年生産者数が増加し、概ね目標値を上回った。